



令和4年度 第8号

## 8月17日、2学期が始まりました



28日間の夏休みを終え、元気な様子で始業式に登校しました。2学期から新たに13名の編入生を迎え、311人(4月からクラス19人)でスタートしました。



始業式の児童生徒の挨拶では、小学4年生、中学2年生の代表児童生徒から、「本を読むこと(英語、フランス語の本にも挑戦)、授業中積極的に手を挙げること(間違えたことも無駄にならない)」「(小4)」、「時間を意識して行動する(声をかける)、早寝早起きをする(朝早く起きて勉強する)」「(小4)」、「クラスの目標は協力(周りの人が同じ方向を向き、協力しあえるクラスにする)、個人の目標は『脱皮』(色々なことに挑戦し、挑戦できなかった自分から脱皮する)」「(中2)など、2学期に取り組みたいこと・心がけたいことが発表され、真剣に話を聴いているみんなが「自分も頑張ろう!」という思いを持っていることが伝わってきました。2学期も一人ひとりが健やかに成長できるように、教職員一同、教育活動を進めてまいります。引き続き、ご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## みんなが輝いた☆運動会



8月27日(土)晴天の中、カリプソ競技場で、運動会を実施しました。2学期から編入し、限られた時間でダンスや組体操などを覚えた子や、今年がブラッセル日本人学校での運動会が最後で、思い出をいっぱい作りたいと意気込んでいた子など、一人ひとりの思いはそれぞれでしたが、「運動会を成功させよう」という思いはひとつ、一人ひとりの熱い思いと一生懸命な姿に感動しました。

当日は、3年ぶりに在ベルギー日本国大使館の下川特命全権大使様をはじめ、多くの来賓の方にご臨席いただき、盛大に開催することができました。また、保護者の皆様のあたたかいご声援と励ましのお言葉に感謝いたします。ありがとうございました。

みんなの気持ちがひとつになった「2022年度ブラッセル日本人学校運動会」。大きな声を出してなかまを応援する姿や、声をかけながら精一杯力を出し合おうと協力する気持ち、そして、競技だけでなく、係活動など、自分の役割をしっかりと果たし、運動会を成功させようとする行動が、全部輝いていました。みんなが主役、みんなが主人公になった1日。これからの活動も楽しみです。





(文責) 校長 佐野仁美